

** 2009年 6月 23日改訂 (第3版)

医療機器承認番号 20900BZZ00524000

* 2005年 12月 21日改訂

機械器具 51 医療用尿管及び体液誘導管
管理医療機器 間欠泌尿器用カテーテル 36125000

女性用CICキット「フェミナ」

再使用禁止

【禁忌・禁止】

・再使用禁止

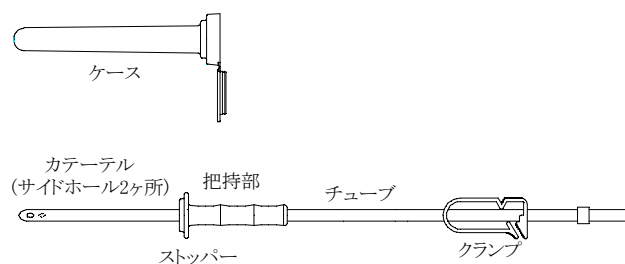
＜使用方法＞

・二次加工(改造)は行わないこと。

[本品の破断や、操作不能になる恐れがある。]

【形状・構造及び原理等】

＜構造図(代表図)＞



- ・本品はポリ塩化ビニル（可塑剤：フタル酸ジ（2-エチルヘキシル））を使用している。
- ・該当するサイズ等については、包装表示で確認すること。

【使用目的、効能又は効果】

** 在宅自己導尿用カテーテルとして使用する。

【品目仕様等】

** 接合部強度：19.6N(2kgf)で引張ったとき抜けない。

【操作方法又は使用方法等】

本品はディスポーザブル製品であるのでそのまま直ちに使用できる。
本品は、医師の指導により使用すること。

- 1) 石鹸で手を洗う。
- 2) 利き手でない方の手で小陰唇を広げ、利き手に洗浄綿を持ち局所を消毒する。
- 3) 包装を開き、クランプを閉じる。
- 4) フェミナのカテーテル先端部からストッパー近くまで潤滑剤を付ける。
(図1参照)
- 5) 再び利き手でない方の手で小陰唇を広げ、利き手に持ったフェミナのカテーテルを尿道口からゆっくりストッパー近く(約50～70ミリ)まで挿入する。(図2参照)
- 6) クランプを持ち、チューブの排出口を便器内(又は目盛付尿器)に向け、クランプを開く。(図3参照)
- 7) 腹圧などを利用して膀胱内の尿を完全に導尿し、カテーテルをゆっくり抜去する。

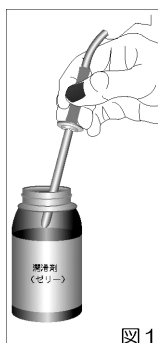


図1

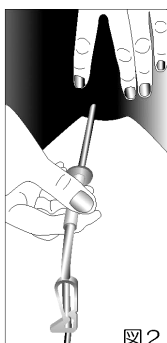


図2

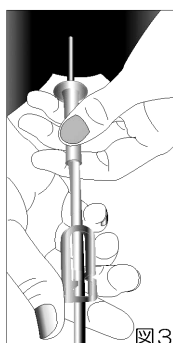


図3

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- ・包装が既に破損、汚損している場合や、製品に異常が認められる場合は使用しないこと。
- ・使用する直前には必ず手指を石鹸で十分に洗うこと。
- ・使用直前に開封して使用すること。
- ・使用する前は開閉クランプを閉じておくこと。

＜その他の注意＞

- ・使用後は必ず水洗いし、清潔な状態で処分すること。
- ・本品はエチレンオキシドガス滅菌済み。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

＜貯蔵・保管方法＞

- ・水ぬれ、直射日光、高温多湿を避け保管すること。

＜有効期間・使用の期限＞

- ・箱に記載している使用期限を参照のこと。(自己認証による)

【包装】

10セット／1箱

【主要文献及び文献請求先】

＜主要文献＞

- ・渡辺 秀輝：操作性・快適性を高めた女性用自己導尿カテーテル．臨床泌尿器科 第51巻 第12号：972-973、1997

＜文献請求先＞

株式会社八光 メディカル事業部 開発室
TEL 03-5804-8500

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

* ＜製造販売業者＞

株式会社八光
長野県千曲市大字磯部 1490
TEL 026-275-0121

＜製造業者＞

株式会社八光

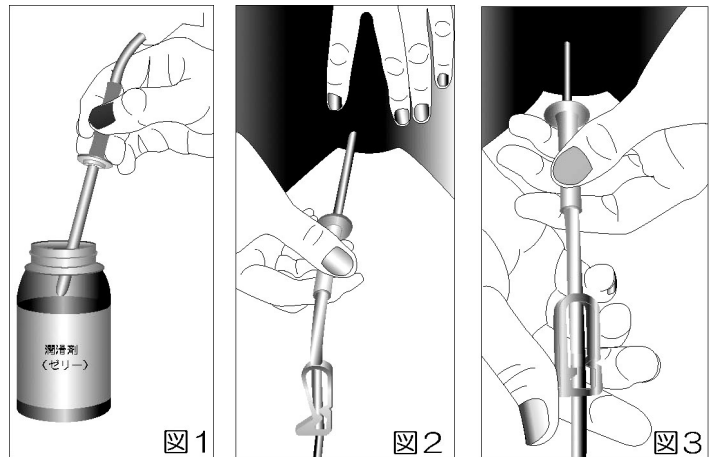
販売窓口：東京都文京区本郷三丁目 42-6
TEL 03-5804-8500

女性用 CIC キット「フェミナ」

<使用方法>

1. 必要な物を使いやすい位置に準備します。
2. 石鹸で手を洗います。
3. 洋式便器に深く腰掛け、まず自力で排尿してみます。
次に足を開き指で尿道口の位置を確認します。
4. 利き手でない方の手で小陰唇を広げ、利き手に洗浄綿を持ち局所を消毒します。
5. 本品の包装を開き、クランプを閉じてください。(図 4 参照)
6. フェミナのカテーテル先端部からストッパー近くまで潤滑剤を付けます。(図 1 参照)
7. 再び利き手でない方の手で小陰唇を広げ、利き手に持ったフェミナのカテーテルを尿道口からゆっくりストッパー近く(約 50mm～70mm)まで挿入します。(図 2 参照)
8. クランプを持ち、チューブの排出口を便器内(又は目盛付尿器)に向け、クランプを開きます。(図 3 参照。また、クランプの開き方は図 5 参照)
9. 腹圧などを利用して膀胱内の尿を完全に導尿し、カテーテルをゆっくり抜去します。

注) カテーテルから尿が出ないときは、1～2 回カテーテルを前後させます。それでも尿が出ないときは、膣に入っている可能性があります。膣に入ったときはカテーテルを水洗いして、もう一度導尿しなおしてください。間違えて膣にカテーテルが入らないよう、慣れるまで消毒綿を膣につめるように置いて練習するのも 1 つの方法です。



クランプの閉じ方

親指で押してください。



チューブが閉じた状態

図 4

クランプの開け方

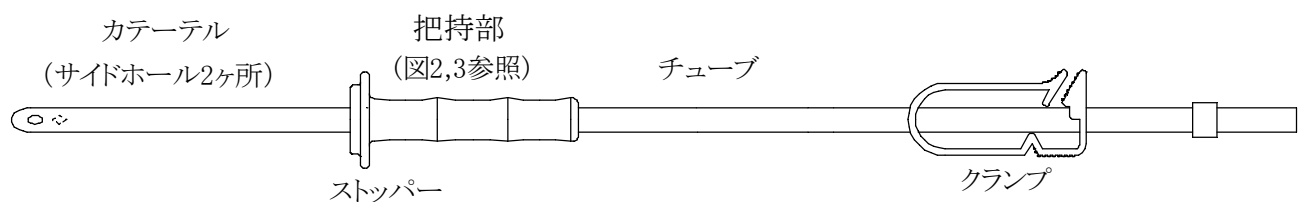
親指で押してください。



チューブが開いた状態

図 5

<概略図>



<使用上の注意>

- ・本製品は自己導尿用カテーテルですが、使用前には、必ず医師の指導を受けてください。
- ・カテーテルが入りにくい場合や、出血した場合は医師にご相談ください。
- ・使用後は必ず水洗いし、清潔な状態で処分してください。
- ・本製品は、滅菌済みで一回限りの使用です。再度の御使用は避けてください。